

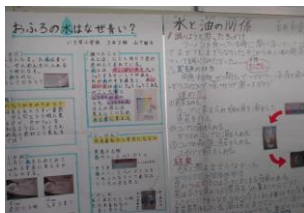
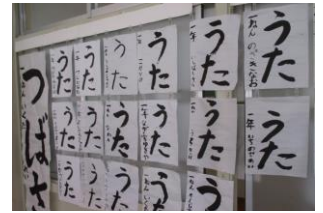


豊かな子

明るく、思いやりのある子
夢に向かって、自ら学ぶ子
身体を鍛え、最後までやりぬく子



夏休み作品展



作品展を鑑賞できなかった保護者の皆様のために、ほんの少しだけですが、画像でご紹介します。自由研究、習字、工作、絵画、手芸等、力作ぞろいに、「お父さん、お母さん、頑張ったね」と、心で叫んでいました。創造性、自主性、学習意欲を高める夏休みの作品作りは、**一生の思い出**でもあります。

5年「Vファーレン長崎」来校



3日、Vファーレン長崎の選手3名（ルカ、ファンマ、ジョップ）が来校し、自分が子どもだったころのお話や、みんなからの質問に答えてくれました。目の前に、本物のJリーガーがいることは、まさに夢のような体験で、子どもたちは食い入りように話を聞いていました。**夢や憧れを抱く、最高の機会**となりました。

のんご踊りの練習（5，6年）

のんご諫早祭りも近づいてきました。5，6年生合同で、おどりの練習に取り組みました。前回の練習は夏休み前でしたので、細かいところは忘れていた子どもも多く、また1からやり直して、覚えました。祭り本番には、**凛とした表情で、伸び伸びと踊ってほしい**と思います。



1年シャボン玉遊び



“シャボン玉飛んだ、屋根まで飛んだ……”

太陽の光に、七色に輝きながら1年生のシャボン玉が、青空へと飛んでいきます。**子どもたちの心も、伸び伸びと豊かに成長してほしい**と思います。

朝の読み語り



子どもたちが、楽しみにしている読み読みの日が来ました。

慌ただしい朝のひと時、**心を穏かに**して、語り手の話に聞き入ります。学年の発達段階や季節に応じたお話を準備して下さり、大変感謝しております。次回も楽しみにしています。

子どもたちに力をつけ、伸ばし高めるために

— 令和5，6，7年度 諫早教育委員会 研究指定校 —

【研究主題】

豊かな子を育む教育課程のあり方 ～算数科の授業改善を中心として～

【研究仮説】

算数科において、考えをまとめ、伝え合う活動を充実させれば、児童は数学的な見方・考え方を広げながら、思考力・判断力・表現力を豊かに高めていくであろう。

【具体的方策】

○考えをまとめ、伝え合う活動の工夫

- ・個人思考の工夫、「再現思考」
- ・数学的コミュニケーション能力の育成、「聞く力・話す力」

本校児童の学力データ（R6）

6年 国 71 算 65

5年 国 60 算 76

※いずれも長崎県、諫早市の平均を上回っています。

本校では、**2学期制のよさを最大限に生かし**、子どもたちの学力向上に、全教職員で取り組んでいます。**職員全員が研究授業を行い、授業構成力や展開力を鍛え、子ども達の学びに向かう力や粘り強さや自主性等の人間性の醸成に力を注いでいます。**来年1月31日には、他校の先生方を多数お招きして、研究中間発表会を開催します。今後も、諫早市の研究開発フロンティア校としてのプライドと自信をもって、指導の充実を図っていきます。先生方を応援してください。